



JXグループの不織布製品を世界最大の フィルター専門展示会「FILTECH 2016」に出展

FILTECH は、2年毎に1回欧州で開催されるフィルター専門の世界最大の展示会であり、本年は10月11日～13日、ドイツのケルンにて開催された。世界中から360社を超える出展があり、3日間で12,000名を超える来場者があった。

当社は、JX Nippon ANCI SAS社(本社フランス)の協力のもと、JX ANCI(株)の不織布「ワリフ®」、「ミライフ®」および当社の開発商品である「ナノファイバー不織布」、「マイクロファイバー不織布」を出展した。当社ブースには、欧州各地からはもちろんのこと、北米やアジアからも多くの方に来場していただいた。

展示品の中で、当社独自技術のレーザー超音速延伸法^{注)}によって製造される「ナノファイバー不織布」は、繊維径が1 μ m(1/1000mm)未満であるナノサイズの極細繊維からなり、フィルターの超高性能化が実現できるため、来場者の注目を集めた。

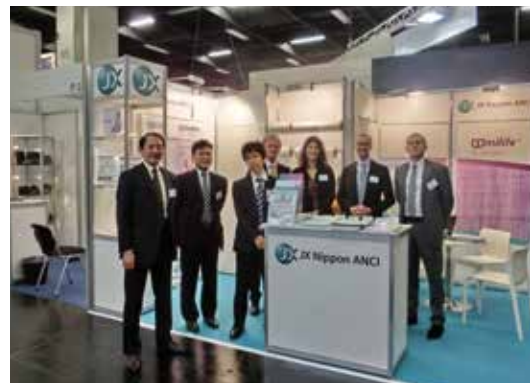
今回の展示会を通じて、各国の大手不織布メーカーやフィルターメーカーなど、多数の需要家とコンタクトすることができた。現在は、これらの有力需要家の採用に向けて、JXグループの不織布製品のサンプルワークを行っている。

注) 減圧チャンバー内で原料樹脂繊維(原糸)を炭酸ガスレーザーで加熱熔融し、これを原糸供給ノズル出口で生じる超音速の空気流によって延伸し、ナノファイバーを製造する方法。

(機能化学品カンパニー 開発企画ユニット 開発推進グループ 桑原 偉男)



来場客で賑わう当社ブース



JX Nippon ANCI SAS社のメンバー
(当社ブースにて)



展示した「ナノファイバー不織布」
サンプルロールと繊維の拡大写真



各賞受賞

「ギヤグランドDXシリーズ」と「KALEIDO SCREEN®」 当社の2製品が「2016年“超”モノづくり部品大賞」の部品賞を受賞

「2016年“超”モノづくり部品大賞」（主催：モノづくり日本会議、日刊工業新聞社）において、省燃費自動車用ギヤ油「ギヤグランドDXシリーズ」が環境関連部品賞、スクリーン用透明フィルム「KALEIDO SCREEN」が生活関連部品賞をそれぞれ受賞し、さる11月30日に贈賞式が行われた。

「ギヤグランドDXシリーズ」は、当社従来品比平均3.0%以上^(注)の燃費向上とギヤの耐久性維持の両立を実現した業界初の省燃費自動車用ギヤ油である。

当社は、これまで困難とされていたギヤ油による省燃費を追求した結果、当社独自の処方技術により、ギヤ油に求められる高い耐久信頼性を損なうことなく、優れた省燃費性を実現した。省燃費によるCO₂排出量削減のみならず、お客様の燃料コスト削減にも寄与できる省燃費性・経済性・信頼性に優れた画期的な商品であることが評価され、潤滑油で初めての受賞となった。

「KALEIDO SCREEN」は貼るだけで窓ガラスをプロジェクタ用スクリーンに変えることができる世界最高の透明度を有する商品である。国内主要施設における空間演出用途での採用の反響と、デジタルサイネージや将来の自動運転技術に必要とされる自動車用ヘッドアップディスプレイ等、多岐にわたる情報表示ツールとしての普及への期待も込め、今回の受賞となった。

(注) 当社実車テスト結果による



環境関連部品賞を授与される
潤滑油カンパニー川崎潤滑油販売部部長（左）



生活関連部品賞を授与される
機能化学品カンパニー豊岡開発企画ユニット長（左）